令和８年 10 月 15 日

令和９年度入学生対象・学習用端末の活用と購入等について

静岡県立藤枝東高等学校

本校では、個人が所有する学習用端末を学校に持ち込んで教育活動において活用しています。この端末は、日常の連絡や資料の配布、授業でのアイデア共有や情報検索など、３年間を通じて学校生活全般で使用しています。

使用する端末は全員同じものではなく、個人の好みや習熟度・予算などに応じて、以下の条件に合ったものを自由に選んでいただいております（いわゆる*BYOD 方式）。以下に記載の条件（**基本スペック）さえ満たしていれば、新規に購入するものでも、既にご家庭にあるものでも構いません。

つきましては、以下の説明をよくお読みいただき、入学時までに端末をご用意いただきますようお願いいたします。

*BYOD・・・「自分のデバイスを持ち込む(Bring Your Own Device)」という意味の語です。各個人が所有しているタブレット、ノートパソコンなどの端末を学校に持ち込み、教育活動において活用する仕組みのことを言います。

**基本スペック・・・文部科学省「GIGA スクール構想の実現・学習者用コンピュータ最低スペック基準（令和６年４月 17 日発出）」を踏まえ、かつ本校での活用状況を加味して設定しました。

１　基本的な考え方

「個人で所有し、個人の責任において使用する端末を、学校にも持ち込んで活用する」ことを基本的な BYOD の考え方とします。ペンやノートと同様、文房具としての扱いです。授業等教育活動における使用方法は指導しますが、端末そのものの故障や不具合、破損や紛失などは各自の責任において対処していただきます。

・「Chromebook」
・「Windows 端末（ノートパソコン／タブレット）」
・「MacOS/iPadOS 端末(MacBook／iPad など)」

これらのいずれかで、以下の推奨スペック等を満たすもの

※スマートフォンは学習用端末とはみなしません。

※Android タブレットは個体差が非常に大きく、学校で対応不可能な不具合が発生しているため非推奨とします。

2　推奨機種及びスペック等

（１）新規に購入する場合

各メーカー等が発表している「GIGA スクール構想対応モデル」又は「教育用モデル」をお勧めします。これらは授業で使用できる基本性能を満たしており、バッテリーの持ち時間や堅牢性・耐久性に優れているため、毎日自宅や学校を持ち歩きながら活用するのに適しています。

GIGA スクール構想対応モデルの例：

・Windows 端末

https://www.microsoft.com/ja-jp/biz/education/gigaschool-highschool-pc.aspx

・Chromebook

https://services.google.com/fh/files/misc/jp_wayfinding.pdf

・MacOS/iPadOS 端末

https://www.apple.com/jp/education/k12/

Windows 端末	Chromebook	MacOS/iPadOS 端末

（２）既にご家庭で所有している端末の場合又は上記「GIGA スクール構想対応モデル」以外を新規に購入する場合

下表のスペックを満たしているかご確認ください。**◎は必須項目**、○は推奨項目です。

項目	推奨スペック等	備考
本体サイズ 重量	**◎毎日学校と家庭を往復して持ち歩くことが可能なもの**	
画面サイズ	○10 インチ以上、14 インチ以下 タッチパネルの有無は不問	iPad mini はこれより小さいため、積極的には推奨しない（不可とはしません）
無線通信	**◎IEEE 802.11 a/b/g/n/ac 以上対応**	LTE 通信（SIM 契約）は各家庭のご判断にお任せします
電源 駆動時間	**◎内蔵バッテリー又はモバイルバッテリー等を使用して連続８時間以上** ○USB Type-C PD による給電対応	充電は家庭で行っていただきます 将来のバッテリー劣化に伴うモバイルバッテリー使用等に対応するために、USB PD 給電に対応しているものをおすすめします

キーボード	**◎QWERTY 配列キーボード** **◎タブレット型端末の場合は外付けキーボード（カバー兼用キーボードも可）を常時用意すること**	各授業で調べ学習や、プレゼンテーションの作成などで活用します。
カメラ	**◎イン側 Web カメラ内蔵**	アウト側 Web カメラの有無は不問
製造時期	○2023 年以後の製造品で、新品購入したものであること	2023 年以後の製造品であっても、中古品の購入は非推奨
オフィススイート	Microsoft 365（Microsoft Office）などのような、いわゆるオフィススイートはなくても構いません	Microsoft Office のオンライン版が使用できる Microsoft アカウントを入学後に配布予定
その他ソフトウエア	**◎Windows および MacOS/iPadOS 端末においては、ウェブブラウザとして Google Chrome をインストールしてあること**	本校では google クラスルームや google ドライブなどの google クラウドサービスを利用するため
サポート期限	**◎OS のサポート期限が高校卒業予定時より後であること**	
ウイルス対策	○Windows 端末においては、OS 標準の Microsoft Defender に加えて、ウイルス対策ソフトウエアがあることが望ましい	Chromebook および MacOS/iPadOS 端末においてはウイルス対策ソフトウエア不要
ペアレンタルコントロール	○有害サイトのフィルタリングやアプリのインストール等に関する保護者設定の実施	静岡県教育委員会を通じて付与される Google アカウントを端末へ登録する際に一時的にコントロールを解除していただくことがあります
本人認証	**◎パスワードや生体認証等により、所有者以外の者が勝手に使用できないようにすること**	
故障・破損時の保証	○引取修理の場合は 2 週間以内に返却されること	破損の場合は本校で所有している端末を原則 2 週間を上限に貸し出します。

3　故障時の代替や貸出について

修理や紛失などで一時的に端末が使えない状態になった場合は、メーカーもしくは販売店の保証等で代替製品が用意できることが望ましいです。代替製品の借用が不可能な場合は学校所有の端末を貸し出すことも可能ですが、貸出期限は原則として 2 週間を上限とします。

また、経済的な理由で端末を用意することが困難な場合は、申出により学校所有の端末を貸し出すことも可能です。端末の貸し出しを希望する場合は、本校事務室（054-641-1680）までご連絡ください。

4　外部サービスの活用について

本校では、オンライン教育支援サービスである「Google Workspace for Education（Google LLC）」「Ｃラーニング（株式会社ネットマン）」「ClassPad.net（カシオ計算機）」を導入しています。

「Google Workspace for Education」は学習用端末を授業で活用する際に用いるもので、教材や課題の配布、スライドの制作や他の生徒との共同学習など、教育活動において幅広く活用します。

「Ｃラーニング」は、学校からの日常連絡や保護者からの欠席連絡など、日常の様々な連絡手段として利用しています。

また、クラウド型電子辞書サービス「ClassPad.net」を導入し、学習用端末で利用できるようにしています。このため、電子辞書を含む辞書類は新しく購入していただく必要はありません。

上記のいずれに関しても、利用方法などはすべて入学後に説明します。

5　家庭における Wi-Fi 環境整備について

上述の通り、様々な教育活動において学習用端末をインターネットに接続した状態で活用しています。各ご家庭においても Wi-Fi 環境を整えていただき、効果的な家庭学習が可能になりますようご配慮をお願いいたします。

6　生成 AI の活用について

最新の技術を活用した教育活動の一環として、必要に応じて生成 AI を授業等で使用することがあります。生成 AI を正しく活用することにより、生徒たちは現代社会で求められる新しいスキルを学び、自分たちの能力をベースとした新たな価値を創造することが可能となります。

例えば、文書作成のアイデア出しや文法チェック、情報収集などにおいて生成 AI は大きな役割を果たします。 一方で、安易に生成 AI に頼らない適切な利用法についても指導していくとともに、個人情報の保護や著作権侵害などについても配慮していきます。

生成 AI の中には 18 歳未満の生徒の利用には保護者の同意が必要なものがあります（ChatGPT 等）。したがって、個別の学習活動においてこれらの利用に同意されない場合は、入学後に配布される新入生向け文書に添付の「不同意書」にご記入いただき、学級担任までご提出いただきます。

ただし、一斉指導またはグループ活動などの個別活動以外における生成 AI の利用は、不同意書の提出のいかんに関わらず教員の判断で行うことが出来ることとします。また、未成年者であっても保護者の同意を必要としない生成 AI の活用に関しては本人の意思と判断によるものとします。